

Ⅲ. 令和3年度「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した  
施策の成果について

※国へ提出している実施計画の記載順どおりです。  
(事業No.18は廃止事業です。)

P数	事業名	カテゴリー	担当課	事業No.
200	医療従事者等安全確保対策事業	感染防止	消防組合	1
201	本庁舎通信環境整備事業	アフターコロナ	企画課	2
202	Uターン者資格取得費助成事業	アフターコロナ	企画課	3
203	結婚祝い食事券給付事業	アフターコロナ	企画課	4
204	せとうち物産館新型コロナ感染症対応事業	アフターコロナ	農林課	5
205	養豚経営安定対策事業	支援	農林課	6
206	公共空間の安全・安心確保事業	感染防止	水産観光課	7
207	コロナに負けるな応援！・感謝！ドーンと花火事業	支援	水産観光課	8
208	持続可能な自然環境形成事業(希少種調査・外来種駆除事業)	支援	水産観光課	9
209	持続可能な自然環境形成事業(景勝地伐採事業)	支援	水産観光課	10
210	ぐるっとイイ旅E-Bike事業	アフターコロナ	水産観光課	11
211	奄美群島振興交付金(中小企業への利子補給)	支援	商工交通課	12
212	保育対策総合支援事業費補助金	感染防止	町民生活課	13
213	子ども・子育て支援交付金	感染防止	町民生活課	14
214	医療従事者支援事業	医療提供	保健福祉課	15
215	医療提供体制確保支援補助金	医療提供	保健福祉課	16
216	公共的空間安全・安心確保事業	感染防止	保健福祉課	17
217	新型コロナウイルス感染症島外療養者の退院及び退所時における帰島に要する交通費助成事業	支援	保健福祉課	19
218	新型コロナウイルス感染症検査費助成事業	感染防止	保健福祉課	20
219	教育支援体制整備事業	支援	教委総務課	21
220	持続可能なちいきづくりに向けた戦略拠点形成事業	アフターコロナ	企画課	22
221	島民向け宿泊・体験プログラム利用助成事業	アフターコロナ	水産観光課	23
222	時短要請協力金(対象外)	支援	商工交通課	24
223	時短要請協力金(町負担分)	支援	商工交通課	25
224	地域提案型事業(空き家利活用事業)	支援	企画課	26
225	奄美群島振興交付金(ソーラーJED灯整備)	支援	企画課	27
226	奄美群島振興交付金(加計呂麻島ターミナル施設整備)	アフターコロナ	水産観光課	28
227	進出企業支援補助金	アフターコロナ	企画課	29
228	瀬戸内町 ストグレット～コロナに負けるな～特産品PR事業	支援	農林課	30

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	瀬戸内消防分署	係名	救急係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	---------	----	-----	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	1	医療従事者等安全確保対策事業	
施策の目的	救急活動時の感染防止対策を行う為のもの、救急隊及び関係者への感染、感染拡大防止を図れる。		
具体的な施策内容	感染防護衣上下セット 26着		

【経費内訳】

款	9	項	1	目	2	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
10	1	消耗品				946		R3地方創生臨時交付金				946					
計						946	計						946				

【評価】

コロナ禍における救急活動時の救急隊員の感染防止対策のため、通常救急出場時から使用し、感染対策とし、消毒後再利用可能となるため環境にも配慮している。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	企画課	係名	情報政策係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-----	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	2	本庁舎通信環境整備事業	
施策の目的	コロナ禍の影響を受け、新たな働き方への転換が求られている中、本町庁舎においての通信環境整備の充実を図り、リモートワークに適した環境とすることで、より密を避け、感染症拡大予防対策に繋げる。		
具体的な施策内容	庁舎内AP(アクセスポイント)を更新・増設し、リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーション化を図る。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	14	事業	2	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額				
12	1	委託料				1,837			R3地方創生臨時交付金				1,837				
計						1,837		計						1,837			

【評価】

年々増加傾向にあるweb会議等に対応でき、出張コストの削減や移動時間のカット等業務の効率化が図られ、感染症拡大予防対策にも繋がった。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	企画課	係名	企画振興係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-----	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	3	Uターン者資格取得費助成事業	
施策の目的	コロナ禍の影響による雇い止めなどで失職された方などを対象とし、本町へのUターン者に限り、新たな職に就くために必要な資格取得経費の助成を実施する。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 上限100千円×1人</li> <li>▶ 令和3年度は5人分(500千円)計上</li> <li>▶ 助成対象資格一覧(町HPで公表しています。)</li> </ul>		

【経費内訳】

款	9	項	1	目	2	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額				細節	費目名						
		必要経費なし															
計						0			計						0		

【評価】

新たなUターン支援施策の一環として、令和3年度から実施。  
 問い合わせは2件あったが、どちらも年齢制限(35歳以上が助成対象)にかかり、助成対象外となった。  
 年齢制限を設けた理由として、若年齢層への助成を可とすると、資格取得後、再度、島外へ出る可能性が大きいことを考慮して(町の人口減少抑制対策)のものであった。  
 令和4年度は、より広い周知に努め、更に交付対象条件を緩和(30歳以上)し、Uターン支援を含めた人口減少抑制対策の進捗を図っていく。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	企画課	係名	企画振興係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-----	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	4	結婚祝い食事券給付事業	
施策の目的	結婚・出産・育児の「切れ目のない支援」のために本町が実施する事業のうち、結婚に対する支援として婚姻に伴う新生活を経済的に支援する目的及び、コロナ禍により影響を受けている町内飲食関係事業所への支援を目的として実施する。		
具体的な施策内容	▶新婚世帯 1件×20千円分の食事券給付(有効期限半年) ▶交付実績 17件×20千円=340千円、換金実績 195千円		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	17	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
7	01	報償費				195		R3地方創生臨時交付金				195					
計						195	計						195				

【評価】

令和3年度より新規で実施。  
 実績として、17件の新婚世帯への給付ができ、コロナ感染予防対策として実施された緊急事態宣言等での影響を受けた町内飲食事業所(利用登録店舗)への支援と合わせた事業とすることができた。  
 課題として、全ての新婚世帯への周知があげられる。  
 次年度も引き続き実施し、課題においては、町民生活課戸籍住民係と連携強化し、すべての給付対象世帯(町内住所を有する新婚世帯)への周知が図られるよう、チラシ配布・声掛け・お知らせ通知の発行などを実施していく。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	農林課	係名	農政係	年度 区分	R3記載事業(完了)
----	-----	----	-----	----------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
------	------	-----	--

事業名	5	せとうち物産館新型コロナ感染症対応事業
-----	---	---------------------

施策の目的	<p>ウィズコロナ時代において農産物の加工処理・製造に取り組む食品製造事業者の感染防止強化は極めて重要である。既存の公の施設である「せとうち物産館」の消毒エリア等の衛生環境機能を更に高度化することで安全性の高い食品製造拠点を構築する必要がある。また、施設を活用した新規特産品の開発や廃棄農産物の有効利用等を新たな目標に掲げ、施設の利用促進を図り、地域経済の活性化に繋げることを目的とする。</p>
-------	--

具体的な 施策内容	<p>【整備事業費:90,574千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計委託及び設計監理委託費 4,928千円</li> <li>・建築工事(天井・壁・塗装等)44,485千円</li> <li>・電気設備工事(照明器具・警報設備等)9,414千円</li> <li>・機械設備工事(浄化槽・空調換気・衛生設備等)21,831千円</li> <li>・加工設備(機材)の設置9,916千円</li> </ul>
--------------	---

【経費内訳】

款	6	項	1	目	11	事業	2	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
<b>歳出内訳</b>								<b>歳入内訳</b>					
節	細節	費目名				金額	細節	費目名					
12	3	設計監理業務委託料				4,928		R3地方創生臨時交付金				90,574	
14	1	せとうち物産館改修工事費				75,730							
17	1	農産加工機材購入費				9,916							
<b>計</b>						<b>90,574</b>	<b>計</b>						<b>90,574</b>

【評価】

感染防止対策や時代に即した衛生環境整備を図ることで、施設利用者の意欲増進が図られ、施設の利用率の向上と地域経済の活性化が期待される。  
安全・安心の加工工程の確保による製品品質の向上が図られる。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	農林課	係名	営農畜産係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-----	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	6	養豚経営安定対策事業	
施策の目的	コロナ渦の影響で、豚肉の島内需要が減少し島外出荷が余儀なくされている。島外出荷はコストが掛かる上、取引形態が異なり、島内取引価格より低価格である。 そこで、安定的に出荷できる環境を整備し、経営の継続を支えることで、経営基盤が維持される。		
具体的な施策内容	標準的な販売価格を下回った場合、その差額を交付する。		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	8	事業	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額			
18	2	補助金				2,588			R3地方創生臨時交付金				2,588			
計						2,588		計						2,588		

【評価】

コロナ渦で島内需要が減少する中、JA食肉かごしまに130頭を出荷した。  
 出荷形態の違いから生じる不利を補正し、経営に及ぼす影響が緩和できた。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	水産観光課	係名	水産振興係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	7	公共空間の安全・安心確保事業	
施策の目的	本町の古仁屋漁港に到着する定期船(鹿児島航路フェリー)の下船客等に対し簡易体温測定を実施し、新型コロナウイルス感染に関する検査体制の強化することにより、本町へのウイルス感染侵入防止を図り、地域住民の安全と生活安定の確保に寄与できる。		
具体的な施策内容	古仁屋漁港に到着する下船客に対する簡易体温測定業務を委託した。37.5度以上の体温が感知された場合は、任意でアンケートに記載をお願いし、町の保健福祉課へ情報提供を行ったほか、名瀬保健所の相談先などが記載されたチラシを配布した。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	2	事業	4	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳					
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額	
12	1	委託料				949		R3地方創生臨時交付金				949	
計						949	計						949

【評価】

令和3年7月～令和4年3月まで事業を実施し、のべ949人の検温を実施した。うち3名は基準となる37.5度以上の体温が検知され、アンケート及びチラシを配布した。新型コロナウイルスの感染拡大の防ぐことで、住民生活の安心安全につなげることができた。



令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	水産観光課	係名	観光振興係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	8	コロナに負けるな応援！・感謝！ドーンと花火事業	
施策の目的	2020年からの「新型コロナウイルス」感染症拡大により地域のイベントはもとより、ありとあらゆる制限により心身にも経済的にも厳しい日々を過ごしている地域住民や日夜、コロナ感染症対策の最前線で活躍する医療従事者等の皆様を応援、感謝する機会とし、併せてコロナに負けるなのメッセージとコロナ感染予想対策の啓発、実施を行い、本島側・加計呂麻側での一斉花火を打ち上げ、三密防止及び地域の活性化を図る。		
具体的な施策内容	本島側・加計呂麻側での一斉花火を打ち上げ、三密防止及び地域の活性化を図る。		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	3	事業	2	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
10	2	消耗品費				97		R3地方創生臨時交付金					3,922				
10	5	印刷製本費				33											
12	1	花火打ち上げ				3,300											
12	1	花火警備委託料				200											
12	1	花火映像配信				167											
13	1	車両船舶借上料				125											
計						3,922	計						3,922				

【評価】

コロナ退散花火を打ち上げることにより、地域住民や日夜、コロナ感染症対策の最前線で活躍する医療従事者等の皆様を応援、感謝する気持ちを表すとともに、コロナ感染予防対策の啓発、実施を行うことができ、三密の防止及び地域の活性化を図ることができた。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	水産観光課	係名	観光振興係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	9	持続可能な自然環境形成事業(希少種調査・外来種駆除事業)	
施策の目的	コロナ拡大防止期において自粛せざるを得ないエコツアーや観光業事業者等の世界遺産登録後の観光業充実化にむけて、希少種の分布状況の把握、外来種の影響調査及び駆除モニタリング、希少種観察ルートへの調査及びモニタリング、地域住民等と連携した自然環境の情報共有や啓発活動の実施を行う。そうすることで、自然環境生態系の保全と魅力向上を図り、終息期において美しい自然資源を有効活用した自然体験型観光メニュー利用の満足度向上による観光客の誘客・滞在促進を目的とし併せて、ガイド等の雇用の維持を図る。		
具体的な施策内容	外来種の防除、希少種の把握、世界遺産観光ルートへの調査などを実施		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	15	事業	2	款		項		目	節		
(単位:千円)								(単位:千円)							
歳出内訳								歳入内訳							
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額			
12	1	委託料				13,640		R3地方創生臨時交付金				13,640			
計						13,640	計						13,640		

【評価】

世界遺産登録後の観光業充実化にむけて、希少種の分布状況の把握、外来種の影響調査及び駆除モニタリング、希少種観察ルートへの調査及びモニタリング、地域住民等と連携した自然環境の情報共有や啓発活動の実施を行ったことにより、自然環境生態系の保全と魅力向上を図ることができた。  
本事業を機に、美しい自然資源を有効活用した自然体験型観光メニュー利用の満足度向上による観光客の誘客・滞在促進へとガイド等の雇用の維持へつなげていきたい。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	水産観光課	係名	観光振興係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	10	持続可能な自然環境形成事業(景勝地伐採事業)	
施策の目的	本町が誇る「大島海峡」は奄美10景のひとつにも数えられ、本町のあらゆるポイントからの眺望は、季節や時間によりいくつもの景観を見せ、訪れる観光客や地域の方々の癒やしの場となっている。しかしながら、ポイントの一つ一つが木々に覆われ、景勝地としての景観が保たれていない現状にあり、景勝地の伐採を行うことにより、今夏の世界自然遺産登録「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」やコロナ終息期における観光客増に備え、持続可能な自然環境形成を図る。		
具体的な施策内容	町内10か所の景勝地の伐採 ①油井岳展望所 ②油井岳展望所下 ③マネン崎展望所 ④嘉鉄ハートの見える丘 ⑤西古見サンセットパーク ⑥実久夕陽が丘 ⑦実久大島海峡展望所 ⑧阿多地夕日ポイント ⑨諸鈍から生間間(諸鈍側) ⑩諸鈍から生間間(生間側))		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	3	事業	3	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名				金額			
12	1	伐採業務委託料				3,826				R3地方創生臨時交付金				3,826			
計						3,826			計						3,826		

【評価】

町内の主要な景勝地の伐採を行うことにより、景勝地の景観を保つことができた。世界自然遺産登録がされたことにより、新型コロナウイルスの感染が落ち着いたら、訪問者が増えるものと思われる。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	水産観光課	係名	観光振興係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	<b>一般会計</b>	会計名	
事業名	11	ぐるっとイイ旅E-Bike事業	
施策の目的	アフターコロナ、世界自然遺産登録後も見据えて、CO2を排出せず自然に優しい自転車「E-Bike」等を有効活用し、瀬戸内町の風光明媚な自然や名勝を周遊、シマに暮らす人々とふれあいながら、カップル、ファミリー、仲間、またはひとりで気軽に観光を楽しむことのできる「観光型レンタサイクル」を推進し、観光客等の利用促進、地域・経済活性化と新型コロナウイルス感染症対策、コロナ収束後の観光受入対策、併せて、地球環境温暖化防止を図る。		
具体的な施策内容	E-Bike(電動自転車)の購入、マップの作成、PR動画の制作など		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	3	事業	4	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
<b>歳出内訳</b>								<b>歳入内訳</b>									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
7	1	報償費				142		R3地方創生臨時交付金				12,149					
10	2	消耗品費				1,358											
10	5	印刷製本費				1,650											
12	1	委託料				600											
13	1	使用料・賃借料				145											
17	1	備品購入費				8,254											
<b>計</b>						<b>12,149</b>	<b>計</b>						<b>12,149</b>				

【評価】

これまでのシェアサイクルに代わり、より自然に優しい自転車「E-Bike」を整備することができた。  
今後、世界自然遺産登録後の観光客等の利用促進及び地域・経済活性化と新型コロナウイルス感染症対策を図りながら、「観光型レンタサイクル」を推進し、コロナ収束後の観光客の利用促進を図りたい。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	商工交通課	係名	商工交通係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	12	奄美群島振興交付金事業	
施策の目的	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した事業者を対象に、3年間の利子補給を実施し、投資資金や運転資金の確保を図る。		
具体的な施策内容	貸付金上限：4,000万円      据置期間：最大3年間 利子補給期間：融資実行日から起算して最大3年間 対象借入期間：令和3年4月1日以降に借入申込、令和4年3月31日までに借入を <p style="text-align: center;">完了したもの</p>		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	2	事業	2	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
18	2	新型コロナ対策利子補給				585		R3地方創生臨時交付金				585					
計						585	計						585				

【評価】

町内で事業を営んでいる創業3か月以上の中小事業者等で、新型コロナウイルス感染症の影響により経営に支障を来している11事業所に対し、利子の補給を行えたことにより、経営安定化に役立たれた。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	町民生活課	係名	児童母子係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	13	保育対策総合支援事業費補助金	
施策の目的	コロナ感染拡大症拡大防止対策として保育環境の整備を図り、アフターコロナにおける保育事業の維持・継続を図る。		
具体的な施策内容	マスク・消毒液等の確保(保育所1か所・地域型保育事業所2か所・認可外保育施設4ヶ所)		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	6	事業	4	(単位:千円)	款	14	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)		
歳出内訳									歳入内訳										
節	細節	費目名				金額				細節	費目名								
10	2	消耗品費				1,311				3	国庫補助金				983				
	8	医薬材料費				662													
											R3地方創生臨時交付金				990				
計						1,973				計						1,973			

【評価】

本事業の実施により、コロナ禍における職員、入所児童の健全育成が図られた。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	町民生活課	係名	児童母子係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	14	子ども・子育て支援交付金	
施策の目的	コロナ感染拡大防止対策として保育環境の整備を図り、アフターコロナにおける放課後児童健全育成事業及び一時預かり事業の維持・継続を図る。		
具体的な施策内容	マスク・消毒液等の確保(放課後児童健全育成事業1か所・一時預かり事業1か所)		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	6	事業	5	(単位:千円)	款	14	項	2	目	2	節	2	(単位:千円)		
歳出内訳									歳入内訳										
節	細節	費目名				金額				細節	費目名								
10	2	消耗品費				302				3	国庫補助金				190				
	8	医薬材料費				268				7	県補助金				190				
											R3地方創生臨時交付金				190				
計						570				計						570			

【評価】

本事業の実施により、児童や職員のコロナ感染リスクの抑制に寄与できた。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	保健福祉課	係名	庶務・医事係	年度 区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	--------	----------	------------

会計区分	特別会計	会計名	巡回診療施設特別会計
事業名	15	医療従事者支援事業	
施策の目的	医療現場において医師が、新型コロナウイルスに感染した場合や感染症の疑いがある場合に診療等が行えなくなったとき医療提供体制を確保することを目的とする。		
具体的な 施策内容	(感染症対応医療従事者支援事業) 新型コロナウイルス対応 ・特殊勤務手当(6月～3月分) 761千円		

【経費内訳】

款	1	項	1	目	1	事業	3	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)	
歳出内訳									歳入内訳					
節	細節	費目名				金額	細節	費目名						
3	1	特殊勤務手当				761		R3地方創生臨時交付金				761		
計						761	計						761	

【評価】

本事業の実施により、へき地診療所の医療提供体制の確保が図られた。



令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	保健福祉課	係名	庶務・医事係	年度 区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	--------	----------	------------

会計区分	特別会計	会計名	巡回診療施設特別会計
事業名	16	医療提供体制確保支援補助金	
施策の目的	発熱患者等に対する診療・検査体制の確保を図るための感染拡大防止対策等に要する費用		
具体的な施策内容	(感染症緊急包括支援事業) 発熱外来時の診療に伴う ・仮設ハウス及びトイレリース 433千円(うち10月～12月分国庫補助金充当) ・感染性廃棄物処理委託料 477千円		

【経費内訳】

款	1	項	1	目	1	事業	4	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		節	細節	費目名				金額			
12	1	医療廃棄物処理委託料				477				新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止継続支援 補助金				100			
13	1	コンテナハウス等借り 上げ料				443				R3地方創生臨時交付金				820			
計						920		計						920			

【評価】

院内での新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐ目的で本事業を実施したことにより、安定した医療提供体制の確保に繋がり、住民の皆様の安心な生活に寄与することができた。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	保健福祉課	係名	保健予防係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	17	公共的空間安全・安心確保事業	
施策の目的	水際対策としてサーモグラフィーによる検温を実施し、感染拡大防止を目的とする。		
具体的な施策内容	広域で実施する水際対策に係る人件費に対する負担金(5市町村) 瀬戸内町負担割 8.44% 2,896千円(奄美空港・名瀬港) 奄美空港・名瀬港での検温を実施する者		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	2	事業	4	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	1	負担金				2,883			1	R3地方創生臨時交付金				2,100			
										(一般財源)				783			
計						2,883			計						2,883		

【評価】

奄美大島5市町村による共同した水際対策を実施し、感染拡大の抑制を図った。  
 今後も、奄美大島本島全体で、当事業や感染拡大防止の周知徹底による意識醸成を図りながら、アフター/ウィズコロナ時代へ向け、地域住民の方の安心・安全な生活が確保できるよう努めていく。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	保健福祉課	係名	保健予防係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	19	新型コロナウイルス感染症島外療養者の退院及び退所時における帰島に要する交通費助成事業	
施策の目的	新型コロナウイルス感染症の陽性者が治療のため島外の医療機関または宿泊施設に移送された際の宿泊費に対する助成や、退院可能と判断された際の帰島に要する交通費について助成し、経済的負担の軽減を図ることを目的とする。		
具体的な施策内容	島外療養者が島外の医療機関に移送された後、入院又は退所時に本島に帰着するために必要と認められる交通費及び付添人が島外療養者に付き添って本島へ帰着した際の交通費等の支給。 島外療養者 30,000円(上限額) 付添人 40,000円(上限額)		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	2	事業	4	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名								
18	1	交通費助成事業				79		1	R3地方創生臨時交付金				0				
									(一般財源)				79				
計						79		計						79			

【評価】

実績:島外療養者(4名)

島外療養者の経済的負担の軽減が図られた。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	保健福祉課	係名	保健予防係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	20	新型コロナウイルス感染症検査費助成事業	
施策の目的	感染拡大の防止を図るため、受診・相談センター(保健所)又はかかりつけ医においてPCR検査等を受けた者に対し、PCR検査等に要した費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ることを目的とする。		
具体的な施策内容	PCR検査自費分4,000円(上限)として補助 4千円×300名=1,200千円		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	2	事業	4	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
19	1	扶助費				689	1	R3地方創生臨時交付金				400					
								(一般財源)				289					
計						689	計						689				

【評価】

感染拡大防止, 検査受診者の経済的負担の軽減が図られた。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	教委総務課	係名	総務係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-----	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	21	教育支援体制整備事業	
施策の目的	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、世帯収入の減少やアルバイト収入の減少等により、「学びの継続」が困難となっている学生に経済的な支援を行うとともに、本支援を通じ、ふるさと瀬戸内町への郷土愛を醸成し、卒業後のUターン等を促進することを目的とする。		
具体的な施策内容	(1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校(大学及び高等専門学校に限る。)同法第97条に規定する大学院,同法第124条に規定する専修学校又は同法第134条に規定する各種学校に在学する学生 (2) 基準日の令和3年1月1日及び、令和3年4月に新たに入学した者で、瀬戸内町の住民基本台帳に記録されている保護者がいる者。 ⇒(1)及び(2)の要件を全て満たす者に対し、一律30千円を支援する。		

【経費内訳】

款	10	項	1	目	2	事業	20	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	節	費目名				金額					
19	1	扶助費				2,970		R3地方創生臨時交付金				2,970					
計						2,970	計						2,970				

【評価】

- ・令和2年度学校在学生 1,950千円(65名に支援)
- ・令和3年度学校入学生 1,020千円(34名に支援)      合計 2,970千円(99名に支援)

コロナ禍で影響のある世帯への経済的支援とすることができた。  
また支援を受けた学生が、将来、本町や日本の発展を担う人材となることを期待したい。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	企画課	係名	情報政策係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-----	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	22	持続可能なちいきづくりに向けた戦略拠点形成事業	
施策の目的	<p>アフターコロナにおける地域住民の活力増に繋げるため、新たなコミュニティ活動の創出として実施する「FM放送局の移転」に係る経費に対して充当する。現況における、FM放送局の運営環境が、閉鎖的で、コロナ感染防止対策もとりづらく、移転の必要性が出てきた。移転先は、本島側・加計呂麻側の地域住民のみならず、観光客が多く訪れる施設である町営の「海の駅1Fオープンスペース」であり、「海の駅」施設の活性化や、地域住民の目に触れやすいため、より身近で親しみやすいコミュニティ活動に繋がる。</p>		
具体的な施策内容	FMラジオ放送局を、海の駅1Fオープンスペースへ移転し地域密着型情報発信の充実強化を図る。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	14	事業	2	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
12	1	委託料				7,458		R地方創生臨時交付金				11,660					
14	1	工事請負費				4,202											
計						11,660	計						11,660				

【評価】

移転後令和4年1月にFM放送局が開局し、行政情報等のみならず地域に密着した情報を発信している。今後はFMラジオでの情報発信以外にも、交流拠点として地元住民のみならず観光客とも交流を深め、交流人口の増加につなげていきたい。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	水産観光課	係名	観光振興係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	23	島民向け宿泊・体験プログラム利用助成事業	
施策の目的	コロナ感染症の拡大により、奄美大島への観光客・ビジネス客・帰省客等は大きく減少し、宿泊・体験プログラム提供事業者においては、かつてないほど深刻な打撃を受け、事業継続が困難となる事態が想定される状況となっている。このような人の流れが制限される状況においても、奄美大島を取り巻く状況をしっかりと見極め、それに応じて事業継続を着実に後押しするため、島民が購入する宿泊体験プログラムの利用料に対し助成することで、事業継続を強力に後押しするとともに、島民目線によるアンケートを実施し、更なる”おもてなし向上”に資する取り組みを行うことで、コロナ感染症終息後の持続的な奄美観光を実現し、奄美大島の振興・発展に寄与することを目的としている。		
具体的な施策内容	島民が購入する島内での宿泊体験プログラムの利用料に対し、半額(100円未満切り捨て)を助成し、宿泊体験提供事業者の事業継続を後押しする。		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	9	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名			金額				細節	費目名			金額				
18	1	負担金			1,915					地方創生臨時交付金			1,915				
計				1,915					計				1,915				

【評価】

新型コロナウイルス感染症の拡大により、打撃を受けた宿泊・体験プログラム提供事業者の事業継続を後押しするために、令和3年4月1日から令和3年12月31日までの期間で実施されており、期間中の本町の延べ利用者数は宿泊サービスで143人、体験プログラムで157人の合計300人となっており、一定の効果が得られた。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	商工交通課	係名	商工交通係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	24	瀬戸内町時短要請協力金対象外事業者給付金交付事業	
施策の目的	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、諸般の自粛活動等に伴う売上の急減により経済的打撃を受けた瀬戸内町内の商工業者に対して、予算の定めるところにより予算の範囲内で支援金を給付する。		
具体的な施策内容	瀬戸内町内に店舗を有する商工業者(令和3年8月1日現在)の者で、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う行動自粛等の影響により、令和3年8月～10月のいずれかの月の売上が、前年又は前々年同期比で15%以上の減収があった事業者で、申請後も事業を継続して行う予定の者とする。ただし、県が実施する8/20～9/12までの営業時間短縮要請に応じた事業者への協力金支給の対象となっている商工業者は、支給の対象外とする。		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	10	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額				
12	1	瀬戸内町時短要請 協力金対象外事業者 給付金				15,000			地方創生臨時交付金				15,000				
計						15,000		計						15,000			

【評価】

瀬戸内町時短要請協力金対象外事業者給付金支給事業者 96事業者

県が実施した8/20～9/12までの営業時間短縮要請に応じた事業者への協力金支給の対象外となった事業者に対し、予算の範囲内で給付を行うことにより、経営の存続・維持及び安定が図られた。



令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	商工交通課	係名	商工交通係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-------	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	25	時短要請協力金(町負担分)	
施策の目的	新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、県の要請に応じ、営業時間の短縮に協力した事業者に対して、協力金を支給する。		
具体的な施策内容	1日当たりの協力金額(2.5～7.5万円)×要請期間(42日間) 160事業者(飲食店) 24,085千円(8/20～9/30まで)		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	11	事業	1	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳					
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額	
18	1	鹿児島県新型コロナウイルス感染症対策時短要請協力金				9,854		R3地方創生臨時交付金				9,854	
計						9,854	計						9,854

【評価】

時短要請協力金のうち、町の負担割合は1割となっている。(国8割、県1割)  
感染症拡大防止のために発出した営業時間短縮要請により、感染が拡大している本県及び瀬戸内町の感染リスクが減少し、感染拡大防止が図られた。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	企画課	係名	産業立地係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-----	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	26	地域提案型事業補助金(空き家利活用)	
施策の目的	集落の維持継続や地域の活性化を図るため、集落が運営する定住促進のための住宅整備の経費に対する助成を実施する。アフターコロナにおける生活スタイルの変容に対応するため、二地域居住やワーケーションでの宿泊施設としても対応できる施設とする。		
具体的な施策内容	交付金1件あたり1,300千円を上限に、総経費の8/10以内の額を補助。空き家の改修や民泊等施設への改修費用を助成。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	31	事業	2	(単位:千円)	款	14・15	項	2・2	目	30・1	節	1・1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額				
18		補助金				4,776			R3地方創生臨時交付金				4,776				
計								計									
計								計									

【評価】  
令和3年度補助地域 4地区(4件)

これまでの実績として合計12件(薩川集落 3件・西阿室集落 2件・瀬武集落 2件・池地集落・須手集落・西古見集落・篠川集落・網野子集落)の空き家を改修し、その全ての住宅で現在入居している。事業活用集落において十分地域活性化に資する事業となっており、今後も継続して空き家対策の展開を拡充し集落の活性化に繋げていきたい。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	企画課	係名	産業立地係	年度区分	R3記載事業(R4へ繰越)
----	-----	----	-------	------	---------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	27	災害時対応ソーラーLED灯整備事業	
施策の目的	<p>本町では、安心安全なまちづくりとして各集落に街路灯が整備済みであります。台風・大雨などの災害発生時には、各地域で停電が発生します。停電時の早期復旧にあたっては、鹿児島本土から作業員を動員して対応いただいているところですが、今般のコロナ禍においては、奄美大島全体での来島自粛などを要請している期間も多く、今後も、その迅速な対応に支障をきたすことが懸念されます。今後、災害等発生した場合において、コロナ禍による復旧作業員等の迅速な対応が困難な場合に、夜間でも集落内で安全な避難を可能とするようソーラーLED街路灯を設置します。また、アフターコロナを見据え、地域での経済循環を創出させることが需要であることから、夜間でも地域内を明るく照らすことができるソーラーLED街路灯を設置し、経済の停滞している本町商店街の方々への支援とします。</p>		
具体的な施策内容	<p>当事業は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した、令和3年度からの繰越事業である。 ・本町64自治会に各3基、ソーラーLED灯を設置する。</p>		

【経費内訳】																	
款	2	項	1	目	31	事業	2	(単位:千円)	款	14・15	項	2・2	目	30・1	節	1・1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
12	1	災害時対応ソーラーLED灯設置				10,065		R3臨時交付金				4,027					
								奄振事業(R3執行残)				6,038					
								※繰越し事業です									
計						10,065	計						10,065				

【評価】	<p>コロナ禍の影響により導入予定であるソーラーLED街灯の確保が難しい状況が続いており、年度内に完了することが困難であった為、次年度繰越。</p>
------	--

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	水産観光課	係名	港湾漁港係	年度区分	R3記載事業(R4へ繰越)
----	-------	----	-------	------	---------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	28	奄美群島振興交付金【加計呂麻島ターミナル施設整備事業】	
施策の目的	<p>加計呂麻島は観光資源が豊富であり、貴重な自然や文化にふれあえる観光コンテンツとなっていることから、島内への観光客が年々増加している状況であります。また、世界自然遺産登録の効果により今後もさらなる交流人口の増加が見込まれております。しかしながら、既存の待合所は施設規模が著しく小さく、感染防止対策が満足に対応できずコロナ禍における感染が懸念され船舶利用者等に支障をきたしている状況であることから、新たに安心して利用できる施設の整備を行い、『船舶利用者の快適性、新たな観光スタイル等・新たな生活スタイル』に資する環境整備の充実により利活用を高め『withコロナ期においても』安心安全で持続的に人の流れをつくり賑わいにあふれた拠点施設の構築により、加計呂麻島内における交流、関係人口の増加と観光滞在促進の効果に繋げる。</p>		
具体的な施策内容	<p>①建設予定地の地質調査による建物安定性の調査及び施設の規模並びに必要なスペースの具体化に関する基本設計(案)の作成 ②意見結果(パブコメ)を踏まえた施設建設に必要な地質調査及び実施設計 ※②に係る予算については、令和4年度へ繰越</p>		

【経費内訳】

款	8	項	4	目	3	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	6	節	2	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額				
8		旅費				256		001	(奄振)ターミナル施設整備事業費補助金				9,600				
12		委託料				27,650			R3臨時交付金(繰越)				6,520				
13		使用料及び賃借料				134			(一般財源)				11,920				
計						28,040		計						28,040			

【評価】

令和3年度は事業スケジュールに基づき、建設予定地の調査や施設規模の基本設計(案)を、関係課と連携を図りながら取り組むことができた。また、基本設計(案)について広く公表し、加計呂麻島の地域住民を対象とした住民説明会やパブリックコメントを実施したことにより多くの意見を伺うことができた。  
 今後は、意見結果を踏まえながら、施設建設に必要な実施設計等に取り組み、令和5年度からの工事着手を目指し準備を進めていくこととする。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	企画課	係名	企画振興係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-----	----	-------	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	29	進出企業支援補助金	
施策の目的	新しい生活スタイルや働き方に対応するために整備したコワーキング施設「すこやか福祉センターHUB」において、長期利用契約(5年間)を締結する島外企業に対し補助金を交付することで、域内滞在を促し、地域経済の循環を創出することを目的とする。		
具体的な施策内容	▶1社あたり、500千円の補助金を交付 ※交付条件として、5年間の利用契約締結・年間で12日以上施設を利用する事。 年度ごとの補助金使途報告書の提出などを付して実施。 ▶令和3年度においては、4社に交付		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	6	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)		
歳出内訳								歳入内訳											
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額						
18	01	補助金				2,000			R3地方創生臨時交付金				2,000						
計								計											
								2,000										2,000	

【評価】

令和3年度より新規で事業実施。  
 実績として、島外企業4社に交付することができた。(ブランディング・マーケティング業、コンサル業、シェアオフィス事業などを展開する4企業)  
 今後の域内における、宿泊・飲食・アクティビティなどでの消費促進による経済の好循環が創出されることを期待している。  
 令和4年度も引き続き実施し、目的に資する事業としていく。

令和3年度 主要施策の成果に関する調  
～新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業～

課名	農林課	係名	農政係	年度区分	R3記載事業(完了)
----	-----	----	-----	------	------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	30	瀬戸内町 スグレセット～コロナに負けるな～特産品PR事業	
施策の目的	これまでの感染防止対策による来島自粛のお礼と、奄美大島(瀬戸内町)へ来島し、安心して観光していただくため、特産品を贈り滞在中の感染防止対策への協力をお願いします。また、親元を離れ故郷への帰省を自粛し島外で頑張っている学生に元気を届けるため、本町の特産品を送りコロナに負けない学生生活が有意義なものになるように応援します。		
具体的な施策内容	特産品(クロマグロ)・消耗品(紬マスク・エコバック) 来島客対象:発送分44名, 宿泊先配布分24名 島外居住学生対象:32名 合計 100名		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	9	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)		
歳出内訳								歳入内訳											
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額						
12	1	委託料				990			R3地方創生臨時交付金				990						
計								990		計								990	

【評価】

来島者への感染症対策の強化と特産品のPRが図られた。また島外在住学生への特産品の送付により、帰省できない本町出身学生に元気を届けることができた。